
「外傷性軟部組織欠損に対する遊離内側腓腹動脈穿通枝皮弁の有用性」

に関するお知らせ

このたび、当院で上記の手術を行なった患者さんの診療録を用いた以下の研究を実施いたします。本研究は、埼玉医大総合医療センター研究倫理委員会の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2019年1月1日から2024年3月31日の間に外傷性軟部組織欠損に対する遊離内側腓腹動脈穿通枝皮弁の手術を行なった患者さんを対象としています。

2. 研究の目的

外傷性軟部組織欠損に対する遊離内側腓腹動脈穿通枝皮弁の手術方法の報告が国内で少ないために研究し有用性を明らかにします。

3. 研究期間

病院長の許可後～2025年12月31日

4. 利用または提供の開始予定日

2024年12月05日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医大総合医療センター高度救命救急センターにおいて、研究責任者である森井 北斗が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

対象患者さんの診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医大総合医療センター 高度救命救急センター 研究責任者：森井 北斗

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医大総合医療センター 病院長 別宮 好文

お問い合わせについて

ご自身の検体やカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学総合医療センター 高度救命救急センター 森井 北斗

〒350-8550 埼玉県川越市鴨田 1981

TEL : 049-228-3755 (直通)(平日 9時～17時)

研究科題名 : 外傷性軟部組織欠損に対する遊離内側腓腹動脈穿通枝皮弁の有用性

研究責任者 : 埼玉医科大学総合医療センター 高度救命救急センター 森井 北斗